

都道府県教育委員会高等学校指導事務主管課長
指定都市教育委員会高等学校指導事務主管課長
附属学校を置く国立大学附属学校事務主管課長 殿
都道府県私立学校事務主管課長
高等専門学校事務主管課長

独立行政法人科学技術振興機構
理数学習推進部長
大槻 肇

高校生のための先進的科学技术体験合宿プログラム
「サイエンスキャンプ」アドバイザー候補者の推薦について (依頼)

平素より弊機構の推進する事業には格別の御支援と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、弊機構では、毎年度の夏季・冬季・春季休業期間に、高等学校、中等教育学校後期課程又は高等専門学校（1～3学年）等に在籍する生徒を対象として、先進的な研究施設や実験装置がある研究現場等で実体験し、第一線で活躍する研究者、技術者等から直接講義や実習指導を体験できる合宿プログラム「サイエンスキャンプ」を、全国の大学、公的研究機関、民間企業等の実施機関と共同で開催しています。

サイエンスキャンプは、高校生を対象とした合宿型の活動であることから、その運営には高校生の現状、特に企画の内容にどのように興味・関心を持ち得るかや理数系科目の履修状況との関連、合宿生活における体調、精神面の状況等について理解のある、高等学校等の理数系教員等（以下、アドバイザー）のご協力が必要不可欠です。アドバイザーとして御参加いただけますと、参加生徒とともに科学技術に関する最先端の知見を得る機会になるほか、実施機関に所属する研究者の方々とのネットワーク形成が可能となり、より質の高い理数教育に資するものとして、毎年ご好評をいただいております。さらに、サイエンスキャンプは地域における研究機関等の活性化につながり、開催地域全体の科学技術人材育成に貢献いただくものとなります。

つきましては、平成27年度以降のサイエンスキャンプにご協力いただくアドバイザーの候補者として、ご所属されている教員の推薦にお力添えいただきたく、誠に恐縮ではございますが、ご高配賜りますようお願い申し上げます。ご推薦いただいた方は、弊機構にてアドバイザー候補者として登録させていただき、サイエンスキャンプの都度、ご本人に打診をさせていただきます。ご本人との調整の上で、アドバイザーとして参加いただける場合には、正式にアドバイザーとして委嘱させていただきます。推薦内容につきましては、下記のとおりとなります。ご協力いただける場合には、大変お手数をおかけいたしますが、ご本人の同意をご確認の上、別添「サイエンスキャンプ アドバイザー候補者推薦書」にてご回答いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

記

- 1 推薦依頼数 高等学校等教員または元高等学校等教員の方 1名から5名程度
- 2 アドバイザー候補者登録期間 承諾日からご本人からご辞退があるまで
- 3 アドバイザー謝金・交通費 規定に基づき支給（謝金については、委嘱時に支給の可否を確認いたします）

4 推薦書のご提出について

- (1) 提出期限 平成26年12月19日(金)
- (2) 提出資料 別添「サイエンスキャンプ アドバイザー候補者推薦書」
- (3) 提出方法 E-mail scamp@jst.go.jp宛(担当 小川、安部)

※ 提出資料「サイエンスキャンプ アドバイザー候補者推薦書」のフォーマット(Excel)をご用意しております。ご連絡をいただきましたら、メール添付にてフォーマット(Excel)をお送りさせていただきます。

5 提供された個人情報の取扱について

提供された個人情報はJSTが適正に管理し、サイエンスキャンプ事業のアドバイザーの選任や関連する各種のご案内にのみ使用します。

6 その他

全体として予想される人数に満たない場合には、弊機構で実施する諸事業(スーパーサイエンスハイスクール、中高生の科学部活動振興プログラム、サイエンス・リーダーズ・キャンプ等)にご協力いただいている学校、教員のみなさまに、各プログラム担当者より直接お声がけをさせていただくことがございます。恐れ入りますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

7 添付資料

- 別紙1 サイエンスキャンプについて
- 別紙2 サイエンスキャンプ アドバイザーについて
- 別添 サイエンスキャンプ アドバイザー候補者推薦書
- 参考1 サイエンスキャンプ アドバイザーの手引き
- 参考2 平成26年度サイエンスキャンプ開催実績

以上

【本件連絡先】

独立行政法人 科学技術振興機構 理数学習推進部(才能育成グループ)

担当:小川満廣、小川千津、安部耕造

〒332-0012 埼玉県川口市本町4-1-8

電話 048-226-5665 FAX 048-226-5684 E-mail scamp@jst.go.jp

サイエンスキャンプホームページ <http://www.jst.go.jp/cpse/sciencecamp/>

サイエンスキャンプについて

1 事業趣旨

「サイエンスキャンプ」(<http://www.jst.go.jp/cpse/sciencecamp/index.html>)は、夏季休業・冬季休業・春季休業の期間中、高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校(1～3学年)等に在籍する生徒等が、最先端の科学技術を直接体験して学び合う科学技術体験合宿プログラムです。本プログラムは、次代を担う生徒等が、先進的な研究施設や実験装置がある研究現場で実体験し、第一線で活躍する研究者、技術者等から直接講義や実習指導を受けることにより、科学技術に対する興味・関心を高め、学習意欲の向上を図り、創造性、知的探究心、理数の才能等を育てることをねらいとしています。

2 主催者

独立行政法人科学技術振興機構、会場となる実施機関(大学、公的研究機関、民間企業、NPO等)

3 受講対象者

高等学校、中等教育学校後期過程、高等専門学校(第1～第3学年)等に在籍する生徒・学生

4 開催中の体制

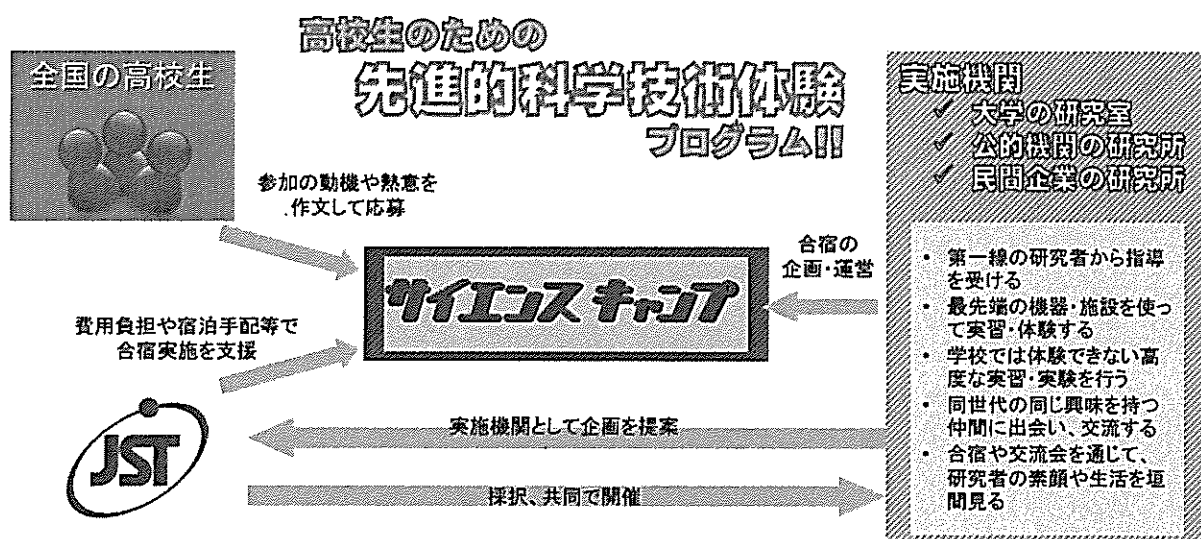
実施機関(講師、TA等)、アドバイザー1名(高等学校等教員)、引率者1名(事務局または旅行添乗員)

5 平成27年度開催時期、企画数(予定)

夏季休業	平成27年 7月18日(土)～平成27年 8月25日(火)	全国で40企画程度
冬季休業	平成27年 12月19日(土)～平成28年 1月7日(木)	全国で10企画程度
春季休業	平成28年 3月19日(土)～平成28年 3月30日(水)	全国で10企画程度

6 各プログラムの開催期間

Aタイプ 2泊3日(10名以上30名程度まで) または DXタイプ 3泊4日以上(20名以上40名程度まで)



※平成26年度の開催実績は、参考2「平成26年度サイエンスキャンプ一覧」をご参照ください。

サイエンスキャンプ アドバイザーについて

1 目的

アドバイザーは、サイエンスキャンプ開催にあたり、高校生の日常生活を把握する者として、参加生徒にとってより充実したサイエンスキャンプとなるよう実施機関を支援するため、配置するものである。

2 候補者の要件

- ・ 以下に例示する学校内外での指導・活動に経験または意欲を有すること
 - ▶ 科学部等における生徒の研究活動への指導
 - ▶ 学外での理数・科学技術に関する各種研修における引率指導
 - ▶ 理科部会、教育研究会での報告・研究 等
- ・ 高校生等の合宿引率の経験を有すること

3 アドバイザー決定までの流れ

- 平成27年3月 平成27年度サイエンスキャンプ実施機関の確定
 - ◇ JSTが、サイエンスキャンプを実施する機関（大学、公的研究機関、民間企業等）を選定します。
- 開催3ヶ月前 実施機関の要望事項をアドバイザー候補者に連絡
 - ◇ アドバイザー候補者として登録された方に、サイエンスキャンプの開催予定（機関名および開催地、企画名、日程、実施機関がアドバイザーに期待すること等）をご案内します。
 - ◇ 個々の実施機関の企画内容によってアドバイザーに求める役割の詳細が異なります。
- 開催2ヶ月前 アドバイザー候補者が参加可能なプログラムを選定
 - ◇ 日程等を勘案し参加可能なプログラムがある場合には、アドバイザー候補者からJSTに連絡していただきます。最終的に実施機関においてアドバイザーを選定し、アドバイザー候補者に連絡します。
 - その際、複数の候補者が同一機関を希望した場合等は、勤務地から開催地までの距離、候補者の担当教科（専門分野）等を踏まえてアドバイザーを選定しますので、ご希望に添いかねる場合がございます。
 - ◇ 参加が確定したアドバイザーに対しては、所属機関に連絡の上、実施機関にて委嘱手続きを行います。

4 アドバイザーの役割（代表的な例）

■ 開催前

- ・ アドバイザー説明会への出席（開催：東京、2時間程度）
- ・ 現地下見打ち合わせへの参加（半日程度）
- ・ 企画の内容や使用するテキストへの高校生の履修状況等を勘案したアドバイス等（随時）

■ 合宿期間中（3日間または4日間以上）

- ・ 参加生徒の生活指導、夜間引率
- ・ 交流会等における実施機関と参加生徒との交流促進
- ・ 病気・ケガへの対応支援
- ・ その他参加生徒の状況、実施機関の求めに応じた必要な対応等

■ 開催後

- ・ アンケートの提出（1～2週間後までに）

（参考1「サイエンスキャンプ アドバイザーの手引き」参照。）

平成26年12月 日

理数学習推進部長 大槻 肇 行

所属

役職・氏名

サイエンスキャンプ アドバイザー候補者推薦書

平成26年11月26日付「高校生のための先進的科学技术体験合宿プログラム「サイエンスキャンプ」アドバイザー候補者の推薦について」にて依頼のあった件について、以下の者を推薦いたします。

	学校名	住所	電話番号	氏名	メールアドレス	担当教科・科目	課外活動実績
	〇〇県立〇〇高等学校	埼玉県川口市本町4-1-8	048-226-5665	科学 太郎	XXX@ist.go.jp	化学	科学部顧問、日本学生科学賞指導、H20サマーサイエンスキャンプアドバイザー
1							
2							
3							
4							
5							
6							